1-14 子育て・教育の充実

おおた 子どもの生活応援プランの推進

新規



予算額 333万円

副題: すべての子どもとその家庭を包摂する地域社会の実現をめざします

ポイント

地域で展開されている子どもの貧困対策に資する活動を支援し、活動を行う団体間 のつながりを構築するための体制をつくります。

また、子どもが健やかに成長する家庭環境を整えるための支援として、離婚や養育費に関する相談事業を行います。

事業概要

1 地域とつくる支援の輪プロジェクト

144 万 7 千円

子どもの貧困対策に取り組む地域の団体等と、子どもを見守るための「気づき・見守る体制づくり」に取り組みます。

平成 31 年度は、個々の団体の育成につながる研修や、団体間の交流・連携を促進する取り組みを行います。

2 (仮称)こども食堂推進事業

144 万円

「こども食堂」の継続的・安定的な活動を支援するため、運営団体に対して活動費の一部を助成します。1団体当たり、年間24万円(活動1回当たり1万円)を上限とします。



3 (仮称)離婚にかかわる総合相談

44万3千円

精神的・経済的に負担が大きい離婚や養育費に関する相談事業を実施します。弁護士による法律相談のほか、生活再建・就労サポートセンター「JOBOTA」と連携することで、家計や就労に関する自立支援、手当や各種減免制度など生活支援に関する内容を含む総合相談を実施します。



	担当部課	福祉部	福祉管理課		
問合先	課長	大渕	電話	5744-1737(子ども生活応援担当)	
	担当者	大川	電話	5744-1244	